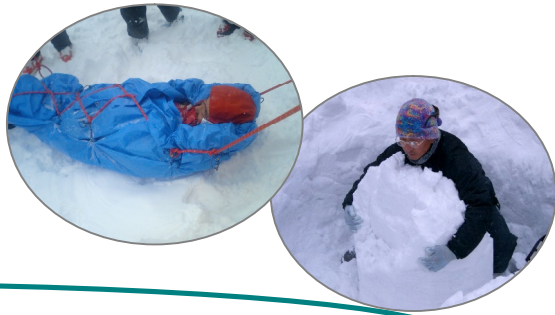


公認パト研修会(八甲田国際スキー場)に参加

ソノデレーン訓練と雪崩ビーコンを研修 弱層ハンドテストと応用スノーボードの作成実施



平成 19 年 3 月 10 日
(土) から 11 日(日)、
公認スキーパトロール研
修会(第 2 会場)が青森
県八甲田国際スキー場
で、北は北海道から南は
東京都の公認スキーパト
ロール、総勢 102 名の参加
(岩手県 11 名)で開催さ
れました。

NHK 検定・研修会の様子が放映された

3 年に一度は参加しよう!

葛巻町 青名畑幸彦

津軽と南部を結び谷底
までの高さ 122 m、18
時から明日の 7 時 30 分間
夜間通行止)を経由して、
前泊予定のホテル城ヶ倉
を目ざしました。ホテル
で、一戸町沢口さん、久
慈市平さんと合流しまし
た。

八甲田山は、オフィス
テスキーが主流で 2 月 14
日雪崩事故発生のため報
道関係の関心が高く、N
HK(東北版)と青森放
送で検定会の様子がニユ
ースで放映され拝見しま
した。

10 日(土)研修会会場
の八甲田リゾートホテル
で、北上市佐藤安美県支
部会長及び阿部さん、奥
州市及川恒さん、久慈市
柏崎さん、盛岡市竹澤さ
んと合流し、岩手県 11 名
が一同に会しました。研
修会は、SAJ 責任者五
嶋常務理事の「バック
カントリーのメッカ八甲
田山のオフピスト(ヘネ
ット及びマツト無し)の

10 日は、NHK(東北
版)で研修会の様子がニ
ユースで放映されまし
た。検定会では、非常講
習のアナウンスが有り、
受検生 34 名(岩手県 3 名)
が用具を整えグレンデヘ
疾走して行きました。講
習が終了し宿に引き上げ
て来る受検生を、研修生
達が拍手で出迎え、パト
ロールの絆の深さを感じ

パト検定会の非常講習も見学
全国の仲間とも交流

情報交換会盛大に開催

た光景でした。
18 時より、情報交換会
が各地の地酒を持ち寄り
盛大に開催され、本場の
ねぶたが披露されまし
た。佐藤支部会長(12 期)
が先達となり合格年度毎
の同期会が開催され、同
期が壇上に登壇し、自己
紹介し親交を深めまし
た。ほたてやイカ焼きが
振舞われ、とても美味し



対応、スキーツアーでの
救護について挨拶を頂
き、主任講師阿部宏希専
門委員挨拶に続き、講師
竹田直彦パトロール技術
員が紹介されました。
雪上実技は、銅像ルー
ト(滑走距離 3.6 km、
高低差 624 m)ツア
ーで、八甲田ロープウエ
(路線長 2,459 m、

乗車定員 101 人)で、
山頂駅が有る田茂范岳
(1,324 m)まで約
15 分で移動し、ゾン
デレーン訓練実施(右片肘
間隔で右爪先にズンデ、
垂直に差し込み反応を感
じたら右手を上げてスコ
ップ隊に要請する)。ツ
アードガイドの諏訪さん
案内で、前嶽(1,255
1 m)経由、銅像茶屋(雪
中行軍遭難記念像)まで
のオフピスト、新雪、急
斜面、林間の快適なツア
ー。銅像茶屋前では、断
面に実際に救助者を配置
しゾンデ棒(伸長時長さ
304 cm)の触感を体験。
雪崩ビーコン(搜索有効
範囲約 50 m)の操作訓
練では、雪中に埋設した
発信機を搜索する訓練を
し、ロープワークを復習
し 1 日目の研修が終了し
ました。

公認スキーパトロール 合格者(46 期)

佐藤 文勇 (八幡平市スキー協会)
渡辺 昭平 (八幡平市スキー協会)
田島 洋 (八幡平市スキー協会)



岩手県支部のホームペ
ージのアドレスが変更
になりました。

http://www.geocities.jp/patokyou_iwate/

かったです。
2 次会でも、21 時からの
親睦を図り、時間経過
の忘れ大いに盛り上げ
りました。

研修二日目

応急ボートを作成し

ふの坂コースを搬送

11日(日)の雪上実技は、ダイレクトコース(滑走距離3.5km高低差664m)ツアーで、八甲田山パトロール隊長の先導で出発しました。山頂駅からふの坂コース間は、昨夜からの降雪で新雪が膝まである林間コースで、視界不良につき減速滑走でした。ふの坂コース分岐で、弱層(特殊な雪結晶からなる強度の小さい薄い層)ハンドテストの実践訓練。携帯スコップ(ピッケル)をシヤフトに使用するスコップで、約50cm、h70cmの弱層ハンドテスト用雪柱を作成し実施、表層雪崩の発生メカニズムを見学しました。さらに、応用スノーボート作成実技。資材は、ブ



ルーターピーシート1枚(3.5×2.7m)、キャンブ用マット1枚(1.9×0.75m)、ナイロンザイル(9×12mm×7.8m2本、6mm×1m輪結び10本)木製ボール(ゴルフボール)10個。シートの長い方を二つ折にし、頭、肩、腰、膝、足部で木製ボールを内側から入れ外側は6mm輪結びザイルでシートを包むように巻結びで止める。9×12mmザイルで、巻結びの輪を通して患者を縛り適度に包む。搬送用にザイル端部は、ふの坂コースをヒュッテ寒水前まで、青森県外者が交代しながら搬送しました。研修会では、バックカ

ントリーの知識を会得し、今後の活動に役立つ内容で大変勉強になり、とても有意義でした。

パト検定会

岩手県は

三名合格

検定会は岩手県から3名が受検し、全員合格おめでとございます。46期の3名(安比田島さん、渡辺さん、田山佐藤さん)については、早々とJSPAに入会して頂きありがとうございます。今回の研修会で講師を務めて頂いた、阿部専門

公認パトロール検定会を受験して

八幡平市スキー連盟

佐藤文勇(四六期)

第2会場

私は病院に勤務する薬剤師です。なぜ薬剤師が公認パトロールとお思いでしょうか、薬剤師の仕事は薬の調剤以外にも、医療事故防止のためリスクマネージャーという一面があります。事故防止の対策、また、不幸にも事故が発生した場合は、発生に至までの原因・要因の分析、再発防止の対策等も薬剤師の仕事です。スキーが趣味だった私はスキー場のリスクマネージャーであるパトロールの仕事に以前より興味があり、今回思い切つて受検することになりました。



受験に先立ち、平成19年1月13日、14日(第1回)、2月2日、4日(第2回)の2回、SAJ公認

委員及び竹田パトロール技術員、お疲れ様でした。八甲田山スキースクールには、平井義隆さん(43期宮古市出身)がツアーガイドとして所属しており、ますので、ツアー参加の際は訪問してみてください。帰路は、往路と同一ルートで西根ICまで移動し、解散して各自帰路につきました。公認スキーパトロールは、研修会規程により3年に1回研修会に出席しなければならぬので、次回研修会には多くの仲間と参加しましょう。

岩手県支部総会

- 日時 2007年6月2日 16時～
- 場所 金ヶ崎町【永岡温泉・夢の湯】
- 交流会 18時30分～

「フレイション」に恵まれた

岩手県から3名合格

検定会は第2会場(青森県)の八甲田国際スキー場で受検いたしました。検定会は天候・雪質にも恵まれ、絶好のコンディションの中行われました。

岩手県からは同じ八幡平市スキー連盟所属の渡辺昭平さん、田山洋さん、私の3名が受験致し、3名共日ごろの成果を発揮し無事合格致しましたのでご報告致します。

最後に、受験にあたりご協力下さった田山スキー場パトロール隊長、山本行男様はじめ、田山スキー場スタッフ御一同様大変ありがとうございました。

パト全国総会(予定)

- 日時 2007年9月1日 15時～
- 場所 埼玉県吉見町《フレンドシップハイツよしみ》
- 交流会 18時～